

たとえ忘れてしまっても、
きつと、愛だけが残る。

第35回モントリオール世界映画祭
審査員特別グランプリ受賞

第16回釜山国際映画祭 クロージング作品
第47回シカゴ映画祭 コンペティション部門
第31回ハワイ映画祭 Spotlight on Japan部門
第42回インド映画祭 Kaleidoscope部門
第23回ハームスプリングス国際映画祭 Modern Masters部門

役所広司 樹木希林 宮崎あおい
南果歩 キムラ緑子
ミムラ 菊池亜希子 三浦貴大 真野恵里菜 / 三國連太郎

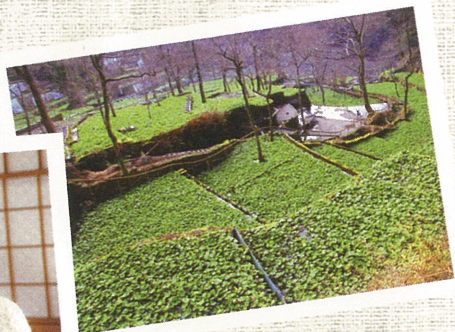
脚本・監督：原田真人

原作：井上靖「わが母の記～花の下・月の光・雪の面～」

プロデューサー：石塚慶生 撮影：伊藤明子(USO) 美術：山崎秀尚
照明：永田英則 衣装：宮本まさ江 編集：原田遼人 音楽：富貴晴美
録音：松本昇和 監音：矢野正人 音響効果：柴崎雅治 ヘアメイク：吉野節子
スタリブター：川野恵美 VFXスーパーバイザー：小田一生
音楽プロデューサー：竹中恵子 装飾：佐原淳史 小道具：片岸雅浩
助監督：谷口正行 制作担当：金子祐也 ラインプロデューサー：樋口横祐
配給：松竹 文部科学省特別選定(青年向き、成人向き、家庭向き)
©2017 井上靖の記製作委員会(松竹 キョウゲイロード 電通 東宝映画 CBC Yahoo! JAPAN ワコー 朝日新聞社 読売新聞社)
www.wagahaha.jp

わが母の記

昭和の文豪・井上靖の自伝的小説を、豪華キャストで描く親子の絆の物語



昭和の文豪・井上靖の自伝的小説を、 豪華キャストで描く親子の絆の物語。

原作は、昭和を代表する文豪・井上靖が、家族との実話をもとに綴った自伝的小説「わが母の記〜花の下・月の光・雪の面〜」。「天平の臺」「敦煌」を始めとする数々のベストセラーを生み出し、多くの作品が今現在もテレビ化・映画化されている、まさに国民的作家です。

監督は、『突入せよ！あさま山荘事件』『クライマーズ・ハイ』などの社会派作品で高く評価されている原田真人。主人公の伊上洪作に役所広司、母の八重に樹木希林、娘の琴子には宮崎あおい他、日本を代表する実力俳優たちの豪華競演が実現しました。

また、撮影は、井上靖が家族とともに過ごした東京・世田谷区の自宅で行われ、数々の名作が誕生した実際の書斎を使用。故郷である伊豆・湯ヶ島、そして軽井沢を舞台に山のふもとに広がるわさび田、海から臨む富士山など、ずっと残しておきたい日本の美しい風景を存分にきりとりました。



会場 **八日市文化芸術会館** 問い合わせ：0748-23-6862
IP：050-5801-6862

日時 **2013年7月5日(金)** ①10:00～ ②14:00～
(各回 30分前開場/上映時間 118分)

チケット料金 **前売券 1,000円(当日券 1,200円) 全席自由**

チケット発売日 **4月21日(日) 10時～**
友の会先行予約期間：4月14日(日) 10時～4月20日(土) 12時

主催：公益財団法人 東近江市地域振興事業団 共催：滋賀県映画センター

チケット販売所

- ・ローソン (Lコード：55366)
- ・八日市文化芸術会館 (TEL：0748-23-6862)
- ・あかね文化ホール (TEL：0748-55-0207)
- ・能登川コミュニティセンター (TEL：0748-42-3200)
- ・湖東コミュニティセンター (TEL：0749-45-0950)
- ・てんびんの里文化学習センター (TEL：0748-48-7100)
- ・東近江市地域勤労者互助会 (会員のみ)